

特集

日常業務の中で データを活かす



保健師は養成課程で疫学・統計を学習しているものの、データの読み取りや分析を苦手としている人が多いのではないだろうか。どのようにすれば日常業務の中でデータをうまく活用できるのか、データを多方面から整理・分析し、根拠をもって地域診断や事業評価に活かすためのヒントを探る。

- データの「見方」は保健師の「味方」
- データにもとづく「地域診断シート」の作成
福島県県北保健福祉事務所の取り組み
- 通常業務の中でデータを分析・活用
郡山市の取り組み
- データによる事業評価の「見える化」
廿日市市の取り組み